



—東地中海地域ニュース—

トルコ・アフガニスタン：教育分野におけるアフガニスタン支援 (1月31日付現地紙)

ワルダック・アフガニスタン教育相は、トルコ・アフガニスタン・パキスタン3カ国首脳会議(1月25日)に際し、トルコ側と教育分野における以下の5件のプロジェクトに関する覚書に署名したと述べた。

5件のプロジェクトに関する直接の言及はないものの、トルコとの協力に関する発言概要は以下の通り。

1. イマーム・ハーティプ校の設立

イスラム教育の近代化が最重要課題の一つである。自分は、アンカラ市内のイマーム・ハーティプ高校(聖職者養成高校)数校を訪問したが、そこではバランスのとれた教育が行われていた。カリキュラムの6割が普通教育であり、4割がイスラムに関するものであった。自分は、トルコ側関係者に対し、アフガニスタンにイマーム・ハーティプ校の設立を要請した。トルコの経験を学ぶことにより、アフガニスタンのイスラム教育システムがバランスのとれたものとなり得る。

2. 女子学校の設立

我々は、教育分野における性的格差を克服するためのトルコの取組を活用したいと考えている。我々は、アフガニスタンに女子学校を設立するよう要請した。女子学校は教育システムにおける性的格差を克服するのに有益であると期待する。

3. 技術学校の設立

我々はトルコ側に対し、大学を卒業しても就職の場がないというギャップを埋めるための支援を求める。トルコの学校を卒業した者は、労働市場で非常に早く就職先を見つけることができる。技術学校を設立することは、労働市場及びアフガニスタンの需要を満たすことになり、アフガニスタンの教育システムがその責任を果たすことが可能となる。

4. 奨学制度の拡大

我々はトルコ側に対し、アフガニスタンの大学生に対するトルコにおける奨学制度を拡大するよう求めた。現在、トルコは年間アフガニスタン学生40人に対し奨学金を出しているが、これを200人まで増やすよう求めた。

5. 識字率の向上

我々は、トルコの識字率の改善における成功を重視している。この分野は、トルコと協力出来る分野の一つである。